



学校教育目標 「生命(いのち)輝く子どもを育てる」
 一心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつー」



とひの かふち

《学校だより》 最終号

令和3年3月25日発行
 湯河原町立湯河原小学校
 校長 北村和裕

1年間 ありがとうございます！

今年度もいよいよ最後の日となりました。振り返ってみますと、今年度の学校生活は、常に新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防を考えながらのものでした。毎朝の検温、マスクの着用、手洗いなど学校ではもちろん、家庭においてもご協力いただくことが多々ありました。感謝申し上げます。また、学校行事においても、初めはできるのか、やっていいものかと迷いましたが、遠足は方面を町内に、運動会は午前中開催、修学旅行は県内を見学地とし、町内に宿泊するなど、感染拡大防止を考えて例年とは違う形で実施してきました。これについても、保護者の皆様のご理解、ご協力があったからこその実施です。ありがとうございました。4月からは新しい年度を迎え、子ども達も進級します。まだまだ感染予防対策を取りながらの教育活動となるでしょうが、次年度もどうぞよろしく願いいたします。



6月からずっと続けた登校時の手洗い

卒業生が巣立っていきました



3月23日(火)に体育館で卒業式が行われ、55名の卒業生がこの湯河原小学校を巣立っていきました。卒業生は担任の呼名に力強く返事をし、一人ひとりが壇上にあがってしっかりと卒業証書を受け取りました。今年度は、感染拡大予防のため歌や呼びかけは行いませんでしたが、代表の児童2名が6年間の思い出と感謝の言葉を伝えていました。

式に参加した在校生は5年生のみで、1年生から4年生は残念ながら参加することができませんでした。しかし、式場となった体育館の中や6年生教室か

ら体育館に移動する途中に階段には、華やかに飾りがかざられていました。学年ごとに今までお世話になった6年生に対する感謝の思いが表れたものでした。6年生もきっとその思いを受け止めながら卒業していったと思います。



思いを込めて飾られた体育館や階段

離退任する先生方

学校にとって3月は、別れの季節でもあります。今年度も、残念ながら9名の先生方とお別れをしなければなりません。これまでお世話になったことに感謝するとともに、新しいところでの益々のご活躍をお祈りします。

下田 夏樹 教頭	西村 悠子 養護教諭
高田 佳子 総括教諭	細丸 歩 教諭
星寄 宏美 教諭	蘆田 真有美 教諭
田代 みすぎ 事務主事	川久保 信良 非常勤講師
原 由江 非常勤講師	

ブログの閲覧ありがとうございました

昨年の5月から始めた学校のブログは、今日までに記事の掲載を463回しました。そして、閲覧していただいた回数は54814回、実に延べ2701人の方でした。こんなに多くの方に閲覧していただいて嬉しく思います。ありがとうございました。学校での子ども達の様子や学校としての取り組み、お知らせをできるだけタイムリーに伝えようとしてきました。来年度も、できる限り発信し、ご家庭と学校との架け橋になりよう努めていきます。どうぞこれからもよろしくお願い致します。